**「キャリア・パスポート」をサポートする「家庭学習振り返りシート」の活用について**

**○「キャリア・パスポート」は異学年、異校種をつなぐ**

「キャリア・パスポート」は、子供たちの夢の実現に向けて、小学校6年間、中学校３年間、高校３年間をつないでいく取組です。

年度当初に学期の目標や年間の目標を決めて学期ごとに「振り返り」を行い、「キャリア・パスポート」にファイリングします。その記録を積み上げることで、自己のキャリア形成の足跡を振り返ることができると同時に、さらに未来への展望を描くことができると考えています。

**○「振り返りシート」は「キャリア・パスポート」の取組の間をつなぐ**

しかし、「キャリア・パスポート」の取組だけでは、目標に向けて取り組んだことについて振り返るのは、学期１回程度になります。

それだけでも効果はありますが、「設定した目標」に向けて、努力の継続を意識させるためには、学期ごとの振り返りだけでなく、もう少し短い単位の振り返りを継続することが、効果的だと考えます。

中学生は特に、夢や目標を実現するためにも、主体的・計画的に学習する力をつけることが重要で、努力を継続することで「自己理解力」「課題解決力」「ﾀｲﾑﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ力」が向上し、それが、卒業後にも役立つ能力となることが期待できます。

　次のページに資料として掲載されている「家庭学習振り返りシート」は、中頭地区の美里中学校で活用されているシートです。毎日、帰りの会で、前日の家庭学習を振り返る機会を持ち、帰宅後の家庭学習を意識させる取り組みです。最低学習時間（自分との約束）を意識して学習し、目指す進路実現に向けた理想の学習時間に向けて、主体的に学習できる力を育成することをねらって取り組んでいます。ここに示したシートは、あくまで例示です。各学校の実態に合った振り返りシートを工夫してみて下さい。

**○ファイリングして次学年につなぐ必要はありません**

※このシートはあくまで「キャリア・パスポート」の間をつなぐ取組であり、ファイリングして次学年につなぐ必要はありません。（年間で書き綴ったシートの中から印象的なシートを１枚程度ファイリングすることはあってもいいかもしれません）